

里海セミナー

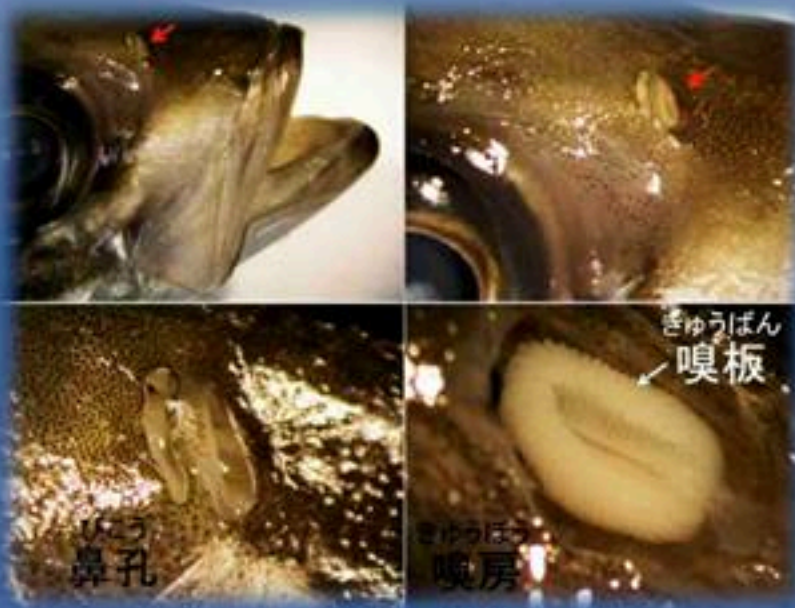
主催 能登里海教育研究所
Institute of Noto SATOUMI Education and Studies

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

共催 金沢大学環日本海域
環境研究センター

魚は、地球上の水域のさまざまな環境に適応・進化して多くの種に分化しています。嗅覚だけを見ても、匂いを嗅ぐ鼻やその匂い情報を処理する脳の形もさまざまです。本セミナーでは、魚たちがどのような鼻を持ち、水の中のどんな匂いを嗅いでいるのか、また匂いを嗅ぐことでどのような行動を発現するのかを解説します。

演題 魚の嗅覚のお話



マアジの嗅覚器



ピラニアの鼻

演者：庄司 隆行

Takayuki Shoji

東海大学海洋学部教授

日時：4月17日 (火) 10:30~11:30

場所：うみとさかなの科学館
(石川県海洋漁業科学館・能登町宇出津新港3-7)

* どなたでも無料で来聴いただけます。来場希望者は、下記に申し込みください。申し込みなしでの当日参加も可能です。

参加申込先：一般社団法人 能登里海教育研究所

〒927-0553 石川県鳳珠郡能登町小木34-11

電話 0768-74-1017 (Fax兼)

メール: satoumijimu@yahoo.co.jp